

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和6年11月14日
タイトル	「スマート農業」でドローン模擬体験、－「ブロッコリーの収穫」や「トラクターの試乗」を行いました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

今年で8回目となる山田原第2地区内にある大塚小学校3年生で編成する「おおつかっ子探検隊」が今年もやって来てくれました。

初めに、隊員38名及び引率、土地改良区の関係者など27名。総勢65名が参加して午前8時15分大塚小学校を出発し探検ポイントであるファームポンドの見学です。高さ、8.1mから眺めは最高でした。次に、JA集荷場ではオートメーションによる選別作業や、氷詰めされたブロッコリーが次々に山積されトラックに積み込まれていく様子を見学しました。今年は、スマート農業を推進している第2地区の若手後継者によるドローンを使用した模擬農薬散を見学しました。大人3名30分以上かかっていた作業が8分で完了するとの事で、初めて目に子どもたちも驚いていました。この余った時間は、今後の農業経営の経営拡大につなげていくそうです。最後は、楽しみにしていたブロッコリーの収穫体験と大型トラクターの試乗体験です。おそろおそろ収穫用の鎌を持ち収穫です。1個、2個収穫し段々と上手になりました。トラクターの試乗では自分の背丈の2倍の高さからハンドルを握り運転し畑を耕していきました。途中、スタンプラリー形式でクイズをしながら次のポイントに移動しました。最後に子どもたちにインタビューすると「大型トラクター初めて乗った。楽しかった。」「ブロッコリーが取れて良かった。」「ドローンの作業が早くて仕事も楽にできる」などの感想が寄せられ楽しい体験を終えました。収穫した、ブロッコリーは各家庭の食卓に並んで今日の体験の話で盛り上がることでしょう。

【連絡先 山田原第2土地改良区 0957-38-6266】



【ドローンで農薬の模擬散布】



【大型トラクターで耕耘作業】



【おいしいブロッコリーを収穫】



【みんなでハイポーズ】